



忘れえぬ人たち

「残留婦人」との出会いから

カバーイラスト ちばてつや

伝え聞いた日中の歴史、
知らなかった戦争の事実。
神田さち子さんが「おばあさん」
を演じ続けた23年。

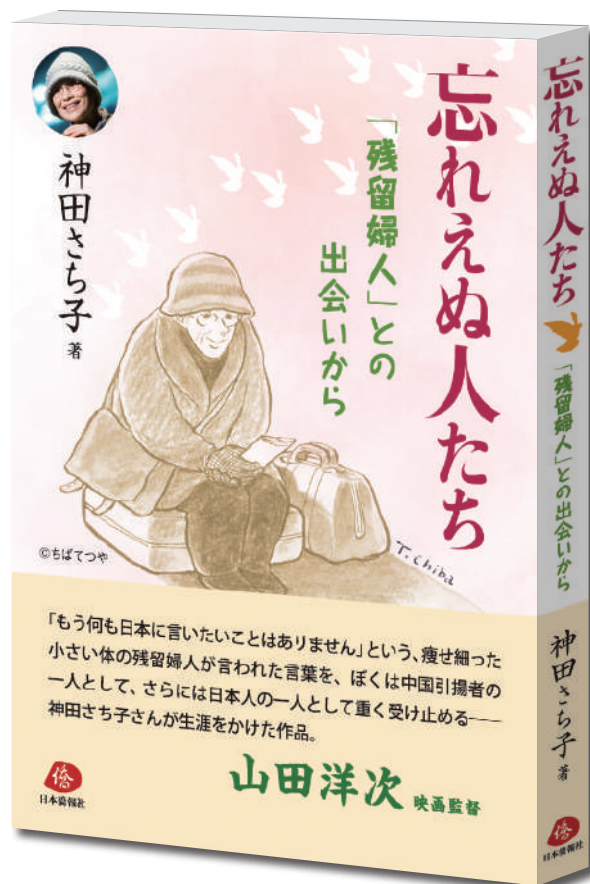
子どもたちへの「語り」の世界から「ひとり芝居」
へ、さらには中国公演へ――

中国残留婦人の半生を描いたひとり芝居『帰ってきたおばあさん』を1996年の初演以来、日本各地で、さらには中国ハルビン、長春、北京から安徽省合肥まで、微妙な日中関係も乗り越えて公演を重ねてきた女優・神田さち子。

「私たちのことを忘れないでください」という残留婦人の言葉。

「日本にも被害者がいたのですか」という北京外大生の素朴な驚き。

こうした数々の言葉とともに、観衆の熱い声援と温かいメッセージに支えられてきた各地での公演記録や、貴重な出会いの数々を点綴する。



著 神田さち子 (かんだ さちこ)

旧満州（現中国東北部）撫順生まれ。朝倉高校、西南学院大学卒業。
1996年よりライフワークとして取り組んでいるひとり芝居『帰ってきたおばあさん』（第55回文化庁芸術祭参加作品）を日本全国で公演するほか、中国のハルビン、大連、北京、合肥ほか各地で公演して好評を博し、現地メディアで多数掲載される。
アメリカ、イタリアでのジャパン・フェスティバルに参加。
映画『ユリイカ』『望郷の鐘～満蒙開拓団の落日』『母～小林多喜二の母の

物語』『一粒の麦』に出演したほか、NHKラジオ『日曜訪問』、RKB毎日放送、FBS、テレQほか多数出演。

著書に、『奈良のむかし話』『奈良の伝説』（日本標準）『心のはらっぱ一語り愛つむぐ』（明文社）『あなたに伝えたくて』（悠朋社）がある。1982年に「車いすの語り部」上笠英世氏との二人三脚により、文部大臣賞受賞。

2017年、第2回「澄和Futurist（とわ・フューチャリスト）」賞、2018年、第2回「SEINAN Woman of the Year 2018」賞を受賞。

ご注文は、全国の書店、アマゾンなどをご利用いただけます。トーハン 日販 その他 取次コード：5752

 <p>忘れえぬ人たち 「残留婦人」との出会いから</p> <p>ISBN 978-4-86185-282-4 発行日：2019年9月20日 四六判168頁 並製 定価：本体1800円+税</p>	<p>注文部数</p>	<p>ご注文 / 番線印</p> <p>注文部数、住所 〒、氏名、電話番号をご記入ください</p>
	<p>部 (送料無料)</p>	
<p>送信 FAX 03-5956-2809</p>		